

しみずっこ新聞

令和3年12月発行 第144号 清水学園付属幼稚園

キーンと冷たい空気が肌をさす今日この頃…。気づけば、今年も残すところあと8日となりました。ありがたいことに天気のよい日が続き、体調を崩して休む子どもも少なく、穏やかな年の瀬を、子ども達とともにすごすことができました。コロナに関してはまだまだ気が抜けませんが、昨年よりは…少し、ゆったりしたお正月が迎えられるのかな…と思っています。



学期のスタートが、1ヶ月間…自由登園となった2学期。今日は終業式です。

始業式直前に緊急事態宣言が発出された際には、“この先の行事はどうなるのだろう…”と不安がありましたが、10月からの3ヶ月の中で、形を変え、皆様のご協力をいただき、なんとか【芋掘り】【運動会】【保育参観】【個人面談】と、4つの行事を行うことができました。子ども達とすごしてきた毎日では様々な成長があり、数々の感動がありました。きっと、担任の先生からも、お子様の成長の様子をお便り帳等でお伝えしてきたとは思いますが、その成長を、実際に目で見て、感じていただく機会が少なかったことは、申し訳なかったな…と思っています。『園に来る行事がないと、幼稚園では何してるのかな～という心配の気持ちがありました。でも、運動会や保育参観での子どもの様子を見て、案外がんばっているんだな～ということがわかって、やっと安心できました!』あるお母さんとの、たわいもない会話のひとつですが、今年度が始まってからこれまでの、お父さん・お母さんの気持ちは、このお母さんが代弁してくれたのではないかな…と思います。この2学期は、コロナ禍の中、園生活や行事のあり方について色々と考えさせられる学期にはなりましたが、短縮の形であっても行事を行えたことは、園と保護者の皆様とのつながりが、少しずつ戻ってきた感触を感じ、嬉しく思いました。まだまだ続くであろうコロナ対応ですが、状況が和らぐことを期待しつつ、慎重に…かつ柔軟に対応していけたらと思っています。今年も1年お世話になりました。来年もどうぞよろしく願いたします☆



☆お餅つきをしました☆

12月15日（水）、みんなが楽しみにしていた『餅つき』を行いました。
窯で蒸かすもち米のいいにおいがすると、子ども達の心は、もう…餅つき一色！



「おもち♪おもち♪」と口ずさみながら、大興奮の子ども達でした。

お餅を食べ終えた子ども達の感想は…

「うちのおもちより、おいしい〜！！」

今までお餅が苦手だった子も、少し、挑戦してみることができたようです。

子ども達の喜ぶを見ることができて

『やっぱりお餅つきっていいな〜！』という思いがあふれた一日になりました。



☆幼稚園からのクリスマスプレゼント☆

例年、発表会でサンタさんからもらう子ども達へのクリスマスプレゼント…。

今年は、2学期終業式のあと、サプライズでプレゼントしました！

つぼみさん…ブーツのお菓子・年少さん…釣りゲーム

年中さん…絵合わせカード・年長さん…カルタ

～ Merry Christmas ～



☆発表会☆

2月4日（金）の本番に向け、少しずつ練習が始まった『発表会』。

冬休みをまたいでの練習期間となり、子ども達が練習で覚えたことを忘れてしまわないかと心配で仕方がない様子の先生達ですが、子ども達の記憶力を信じたいと思います！



年長さんは、お休みの間も、セリフの練習をお願いしますね。

冬休み明けの練習再開を楽しみにしています。



☆お知らせ☆



ご懐妊中の小笠原南菜先生ですが、先日の検診でドクターストップがかかり

予定していた時期よりも、少し早めに産休に入りました。

（南菜先生も、おなかの赤ちゃんも元気だそうです！）

ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



皆様、よいお年を…(*^_^*) 富田

